

100周年記念 特集号

東邦の和

東邦会報
[題字揮毫: 下出保雄元理事長]
令和5年(2023年)10月1日
発行: 東邦会

〒465-8516
名古屋市名東区平和が丘3丁目11
TEL : 052(782)1171
FAX : 052(782)7151
ホームページ: <https://tohokai.com>
メールアドレス: info@tohokai.com

第 59 号

特集

「次の100年へ!」
東邦卒業生の集い」
「全国の舞台で
活躍する東邦生」





当日撮影した写真で作ったモザイクアートです

創立100周年記念総会 100周年記念祭報告

～母校の絆を誇りに想い「東邦の和」は永遠なり～

2023年6月10日(土)、名古屋マリ
オットアソシアホテルにおいて東邦学
園創立100周年記念総会および100周年記
念祭が開催されました。この記念行事
のために実行委員会が発足したのが
2020年。それ以降、世界的な新型
コロナウイルス感染症が広がり、一時
はこうしたイベントの開催すら危ぶま
れる時期もありました。しかし、必ず
や東邦会の100周年記念総会として記念
祭は実施できると信じ続けてきました。
2023年5月、ようやくコロナウイ
ルスが5類感染症に移行され、およそ
3年に渡って制限されていたイベント
もかなり緩和されることになりました。
その結果、6月10当日は、「東邦の
和」「東邦の絆」「東邦の愛と平和」の
もとに約800人が満面の笑顔とともに集
結。旧友や恩師の前で感極まって涙す
る姿もあちこちで見かけることになっ
たのです。



記念総会
は伊藤幹事
長の司会進
行のもと、
まずは会の
冒頭で、お
亡くなりにな
った諸先輩
方や恩師

して、大河会長による開会の挨拶では、
ご自身の活力の全ては東邦で培われて
きた。その東邦学園の100周年という節
目の総会において、会長職として挨拶
ができる喜びと責任の重さを痛感して
いるとお話されました。
続いて学園を代表し、榊理事長から、
学園創設時のエピソードや決して変わ
らない建学の精神が紹介され、そして
東邦会の皆様のご健勝を祈念すると
ともに、100周年を契機にますます発展し
ていく学園に対し、さらなるご支援を
お願いしたいとの挨拶をいただきました。
藤本校長からは、実に明るく前向
きな母校の現況を報告していただき、
さらに文武両道の東邦を確立していく
ため、教職員で一層の努力を続けてい
きたいという力強い意思表示がありま
した。



のご冥福をお
祈りし、一分
間の黙祷を捧
げました。そ

ました。さらに第四号議案の2023
年度事業計画案、第五号議案の予算案
もともに承認されました。その後、東
邦会から学校および生徒会への援助金
の目録贈呈式を行いました。そして学
園創立100周年を記念して、これまでの
積立金より30万円の特別寄付金を授与
することができました。総会の最後には
藤本校長から今年度赴任した新人教
員の紹介があり、参加している同窓会
員からは母校の発展のために大きな期
待の拍手が送られました。
総会と並行して、創立100周年記念祭
の準備も着々と進んでいきました。受付
ブースでは、有志で組織された実行委
員会のメンバーや、学園内で勤務する
同窓生組織となる学内東邦会のメン
バーがその対応におわっていました。
受付をすませた参加者は、記念撮影の
ために写真ブースに移動。これはのち
に完成する100周年記念モザイクアート



として同窓会壁面
に飾られること
になります。
そしていよいよ
13時を迎えます。
愛知県内で最も大
きな宴会場である
名古屋マリオット
アソシアホテル16
階のボールルーム

には、東邦の和のもとに集結した同窓
生が約600名、恩師や出演する在校生な
ども含めるとおよそ800名にもなります。
会場が暗転すると、2つの巨大なスク
リーンには東邦100年の歴史をまとめた
見事な映像が映し出されます。大正、
昭和、平成、令和と時代は進み、時に
は辛く悲しい過去もありながら、それ
でも確実に発展し続ける母校の輝かし
い歴史を、視覚と聴覚そして心で感じ
まさに東邦生だったあの頃がよみがえ
りました。

その記念映像鑑賞の後、今や
甲子園で最も有名になっていく
「We are T.O.H.O.」の大音量の
掛け声。マーチングバンド部のオーブ
ンニング演奏が続きます。すでに会場
は大熱狂で拍手と歓声が飛び交います。
ライティングテクニクやカメラのフ
ラッシュもあって、全国屈指のマーチ



ング演奏は、100周年記念祭の始まりと
して最高のセレモニーとなりました。
100周年を祝う乾杯の後も、実行委員
会が準備した演出はさらに続いていき
ます。現役生徒会長のお祝いの挨拶、
全国インターハイ29年連続出場のア
イズ記録を誇る空手道部部員の力強い見
事な演武。そして今や全国大会の常連
チームに成長したダンス部は、平和が
丘校舎をバックに縦横無尽に踊る映像
で華を添えてくれました。100周年の記
念すべき年に北海道で開催されるイン
ターハイに出席するサッカー部の朴主
将も報告を兼ねて出席。Jリーガーを
交えての特別トークもありました。美
術科卒業生である芸術家の石川陽菜さ
ん、女優として活躍する廣瀬菜都美さ
ん、現役時代は旭豊で今は立浪親方で
ある市川さんなど、いずれも高校時代
に最も所縁のある恩師とともにステ
ィジへあがり、ユーモラスで懐かしいエ
ピソードも交えながら、企画対談をし
ていただきました。硬式野球部は、プ

ロ野球選手の映像メッセージの後、甲
子園応援のお礼を兼ねて、山田監督や
石川主将らが挨拶しました。企画対談
のトリは、もはや国民的俳優に成長し
た山田裕貴君の登場です。映像出演で
したが、母校の100周年へのお祝と熱い
メッセージが会場を大いに沸かせまし
た。
記念祭ではお楽しみの大抽選会も企
画されていました。有志から提供され
た景品はどれも豪華なものばかりとな
りました。抽選カードで名前が呼ばれ
たり、大型スクリーンに名前が映し出
されると、歓声と悲鳴が聞こえてきま
した。
想像以上の盛り上がりを見せ、あっ
という間に16時の終焉を迎えることに
なります。最後に江口実行委員長がこ
の日を迎えられた喜びと、共にここま
での準備を支えてきてくれた仲間への
労いの挨拶があり、全てのイベントが
終了しました。その後は、同期会やク
ラス会を準備している世代もあるよう



で、100周年特製の記念品を手にとって、
各々声をかけあいながら次の会場へ向
かう姿が多く見られました。わずか3
時間の記念祭のために、実行委員会
は数年をかけて準備をしてきていま
した。その成果は、全ての参加者の笑
顔になって表れました。親子2代、3
代で参加する方、同じクラブで汗を流
した同期や先輩、後輩。揉めたり笑っ
たりしたあの仲間たち。「東邦で良かつ
たね」そんな声があちこちで聞かれる
素晴らしい一日となりました。次の10
年そして次の100周年のために、母校は
永遠に「東
邦の和」を
引き継いで
いってくれ
るでしょう。





東邦会のつながりを さらに大切にして

会長 大河哲男

東邦会会員の皆様には、ご健勝にてご活躍のことお慶び申し上げます。また、日頃は本会の運営、発展のためにご理解、ご協力頂き誠にありがとうございます。

本校は1923年、東邦商業学校として誕生しました。創立者 下出民義先生が「真に信頼して事を任せよう人格の育成」を建学の精神に掲げ、「真面目」を校訓としてスタート致しました。そして1948年に現在の東邦高等学校となり、その後幾多の変遷を経て本年令和5年（2023）に創立100周年を迎えました。

このお祝いとして「100周年記念祭」を6月10日マリOTTアソシアホテルにて開催いたしました。コロナ禍で開催ができたか不安の中、江口実行委員長をはじめ多くの実行委員の皆さんが熱意を込めて手作りによる準備と運営を進めて頂きました。

この記念祭を催す目的が三つござ

いました。①一人でも多くの卒業生の方に100周年のお祝いをして頂きたい。

②母校の現在の活躍を知ってもらい、各界で多岐に渡り活躍されて卒業生一同が、東邦の輝かしい歴史と伝統を築きあげていることに誇りを持って頂きたい。③100周年を迎えて新たな未来へ羽ばたく母校のためにご理解ご協力、ご寄付のお願いを掲げました。

その目的の中、当日は卒業生、学校関係者を含めて約80名の方にお集まり頂きました。出席頂いたお一人お一人の、母校を愛する嬉しそうな笑顔と共に100周年記念祭を行うことができました。この100周年で東邦会の心と心のつながりが深まったことは間違いありません。ぜひこのつながりを大事にして更に広めていきたいと思っております。今後私たちの母校が益々発展していきますように、同窓生の皆様のご支援ご鞭撻をお願い申し上げます。

東邦会の皆さまには平素より東邦教育へのご理解、多大なるご支援を賜り、誠にありがとうございます。また、去る6月10日に行われました「東邦会 100周年記念祭」には、約800名という多くの皆さまに、盛大に東邦学園・東邦高等学校の100周年を祝っていただきましたことを深く感謝申し上げます。

コロナ禍で開催すら危ぶまれる時期もございましたが、「多くの方と、声高らかに100周年を祝いたい」という実行委員の方々の強く熱い気持ち原動力となり、大先輩から最近の卒業生、そして共学後の女子の卒業生の皆さまも多く参加してくださいました。心強く、嬉しい限りです。趣向を凝らした手作りのステージでは、在校生の近況報告と共に、多方面で活躍されている卒業生の皆さま

まに東邦高校への熱いエールを送っていただきました。来し方を懐かしく思い出すとともに、卒業生の皆さまの激励の言葉に身の引き締まる思いでした。

100年祭には現教職員もほぼ全員参加させていただきました。本校も世交代が進み、若い教職員の数が増えております。時代は刻々と変化し、その速さに驚くばかりですが、校歌に謳われる、自治・真面目を旨とする東邦高等学校の伝統を次の100年にしっかりと引き継ぐべく、そして今後も東邦会の皆さまとともに、一年一年の歩みを喜び合えるよう、教職員一同、東邦教育の一層の充実に向けて職務に励んでまいります。

どうぞ今後とも、あたたかい励まし、ご支援をいただけますよう、何とぞよろしくお願いいたします。



東邦会の 皆さまとともに

校長 藤本紀子

東邦会役員 令和4年度～任期2年

会長	大河 哲男（高29回）
副会長	宮地 和徳（高29回）
〃	井島 規夫（高37回）
〃	兼松 暁子（高39回）
〃	江口 勝義（高41回）
〃	浅井 貴光（高42回）
幹事長	伊藤 保憲（高47回）
副幹事長	濱地 香理（高42回）
〃	水野 映里香（高42回）
〃	池田 暁生（高50回）
〃	加藤 広士（高54回）
〃	岡本 洋美（教頭）
事務局長	袴田 克彦（高41回）
会計	貫名 正樹（高47回）
監事	森田 泰弘（高29回）
〃	石塚 慎吾（高40回）

学校へ援助金 100万円贈呈

東邦会はこれまでも母校発展のために様々な支援を行ってきました。今年度も教育活動支援として、記念総会の席上で大河哲男会長から藤本紀子学校長へ100万円を寄贈しました。



生徒会への援助金 30万円贈呈

記念総会の席上で、生徒会への援助金として30万円を贈呈しました。クラブ活動支援、文化祭など諸行事支援、機関誌発行など、生徒会活動が円滑に運営されるよう東邦会もサポートしています。

学園創立100周年記念として 30万円を贈呈

学園創立100周年を記念して、東邦会から30万円を学園に贈呈しました。卒業生個人でもそれぞれが様々な形で母校を支援していますが、同窓会組織の団体寄付として記念総会で母校発展の願いを託しました。

同窓会とPTAから 卒業生(第74回)への記念品

2022（令和4）年度は、印章入りの特製マウスパッド、卒業証書を大切に保管するためのホルダーを卒業記念品として贈呈しました。また東邦会入会式では、卒業アルバムなどを持ち帰ることもできるオリジナルトートバックを寄贈しました。なお、第74回卒業生からは母校と後輩たちのためにオーバルランチルームの机を新調していただきました。



高校60回卒 同期会

2023年6月10日(土)18時30分よりアサヒスーパードライ名古屋にて東邦高校60回生同期会が開催されました。当日は恩師の先生方が8名と卒業生約80名に御参加いただくことが出来ました。

現校長の藤本紀子先生より乾杯の挨拶をいただき、その後は当時の思い出を織り交ぜたクイズ大会・60回生の同期である俳優 山田裕貴さんからのビデオメッセージの上映も行われました。最後には元校長の佐々木泰弘先生より創立100周年事業についての説明を受け、さらなる東邦高校の発展を祈願しWE ARE TOHOの掛け声を全員で行いました。16年ぶりとなる再会で思い出話に花が咲き、終わりが名残惜しくなるほどの、大変な盛り上がりみせた2時間半の会となりました。

記 中富(旧井平)裕子



高校第42回卒業生 1年N組 クラス会

2023年6月10日(土)18時30分より名駅のアサヒスーパードライ名古屋にてクラス会を行いました。

この日は東邦会「100周年記念祭」(於 名古屋マリオットアソシアホテル)に出席させて頂いた後でしたので、その盛り上がりの余韻を保ちつつクラス会をスタートしました。

高校時代の思い出話はもちろん「100周年記念祭」についてなど、話題に尽きることなく楽しいひとときを過ごしました。

何年経っても変わらない友情を培った東邦高校に感謝し、これからも東邦♡愛を深めていくことを誓い、次回の開催を約束し、名残惜しく散会しました。

記 濱地(旧安藤)香理、水野(旧坪井)映里香 / 参加者 左記2名、吉次(旧田中)夏絵、加藤(旧吉田)由美



株式会社 カワタ金属

代表取締役 大河 哲男
(高 29 回卒)

〒476-0012 愛知県東海市富木島町伏見二丁目19番地の13
TEL(052)604-2708 FAX(052)603-3470

車検・点検・修理 钣金/塗装・中古車・タイヤ・ホイール

名豊モータース

〒476-0012 愛知県東海市富木島町伏見二丁目19番地の13
TEL(052)603-3451 FAX(052)603-3788



高校41回学年同窓会を盛大に開催 ～あの時代にタイムスリップ～

高校第41回卒業生は、今年で52歳を迎えます。母校愛がありすぎるといっても過言ではないこの学年では、これまで35歳、40歳、45歳と5年に一度の大同窓会を実施してきました。本来ならば50歳の節目を迎えるタイミングで第4回目を実施すべきところ、コロナウイルス感染症拡大の影響で延期せざるをえない状況でした。過去3回ともに史上最大規模といわれる41回生同窓会は、各クラスから選出された幹事の尽力により運営されています。今回は、創立100周年記念祭の実行委員に数多くの仲間が関わっていたこともあり、6月10日(土)の記念総会開催日にあわせて企画しました。ちなみに、マリオットで実施された本体の実行委員長も、当日の見事な司会進行も我々41回の卒業生です。

沖縄県や東京都からわざわざ駆けつけてくれた仲間。記念総会にはいなかったのに学年同窓会から加わった仲間。入学は同じだったけど卒業は?という最高の仲間たち。当日は、各自がおかれている会社や家庭での立場から離れ、青春時代へタイムスリップしたような感覚がそこにはありました。

代表幹事の開会宣言、なぜか途中で英会話教室もはじまったり、最初の同窓会ではなかった老後や葉の話をしたり、楽しい時間が過ぎていきました。記念撮影、東邦高校校歌の大合唱で締め、一次会はお開き。その後は年甲斐もなく、長い夜を過ごした仲間たちもいました。

ちなみに高校41回生は男女共学三期生にあたります。甲子園で優勝した世代といえれば分かりやすいですが、当時から女子生徒の割合が若干高く、同窓会への参加も毎回女性のほうが多くなり、そのパワーは今でも健在です。これで過去4回の学年同窓会には、のべ700名近くが参加したことになります。中堅世代を過ぎ、孫がいる仲間もいますが、60歳になっても70歳になっても、この同窓会当日だけは18歳のピチピチ東邦生になりたいものです。

第41回学年同窓会実行委員会一同



高校12回卒 1年J組クラス会

“やっとかめ”コロナ禍の影響で3年ぶりの1Jクラス会(羽澄クラス)を11月6日(日)に名駅北の「さくらや本家」にて開催しました。

我々の傘寿と羽澄先生の米寿のお祝いの予定でしたが、残念ながら先生の体調不良での欠席もあり8名の出席でした。久しぶりにおおいに語り、笑い、健康を確認しあいました。足痛のなか埼玉から参加の平田君、欠席ながら手紙とご厚志を頂いた町田市の山口君ありがとう。そして今後のクラス会のあり方も話し合い羽澄先生と再会出来る日までは継続しようと来年秋の開催を決定しました。健康回復中の方も含め、来年には一人でも多く出席されるよう願っております。

そしてこの3年の間に5名の訃報が報告され、特に第1回のクラス会開催から尽力して頂いた古橋君も昨年逝去されました。残念です。黙とう。

令和4年度は部活のすばらしい活躍により野球部、サッカー部、ダンス部、バトン部、マーチングバンド部、吹奏楽部、ゴルフ部のみなさんが全国大会へ出場されたと聞いております。

そして東邦会は100周年です。素晴らしい年になることを祈念しております。

参加者 伊藤勇、飯田修史、稲葉兆幸、小島雅夫、野村勲、花井健夫、平田邦夫、水野勉





2023年度前半を振り返る

マーチングバンド部 監督 白谷 峰人

新型コロナウイルスも5類感染症に移行し、街中はだいぶ活気を取り戻してきました。昨年度に比べるとイベントでの規制緩和もみられ、4年ぶりに開催されるイベントも数多くありました。中でも印象的だった3つの出来事をご紹介します。

1.東邦会100周年記念祭

6月10日(土)、名古屋マリOTTアソシアホテルにて開催された東邦会100周年記念祭において演奏をさせていただきました。当日はマーチングバンド部で活躍し、現在は名古屋マリOTTアソシアホテルに勤務をする卒業生に指揮を振ってもらいました。現役時代もドラムメジャーとして活躍し、高校卒業後もボランティアで後輩たちの指導をしてくれるなど、真に信頼して指導を任せられる人材でした。

皆さん、名古屋駅界隈にお出かけの際には是非名古屋マリOTTアソシアホテル15階のロビーラウンジ「シーナリー」でコーヒーでも一杯いかがでしょうか。

2.世界初?!流れるプールで流されるマーチングバンド

7月9日(日)、愛知県蒲郡市にあるテーマパーク「ラグーナテンボス」を中心に開催された「海・みなの・蒲郡 Laguna Brass Band Day」に出演しました。公演は「海洋ヨットハーバー」の大屋根下(2公演)、「ラグナシア内ラグーナプール」の大階段(1公演)で実施。そして、流れるプールでのサプライズ特別公演を実施しました。金管セクションと打楽器セクション(玩具の打楽器を使用)のメンバーが各自浮輪に乗り、流れるプールで流されるまま演奏を披露しました。これには遊びに来ていたお客様もビックリ。流されるバンドと一緒に流れながら演奏を楽しむ子どもたちの姿も見られ、世界初(?)となる流れるマーチングバンドは大成功を収めました。

3.ローズパレード2024に向けて準備

円安の影響もあり渡米費や現地滞在費が値上がりしており、参加者個人の負担がとても大きくなるということがわかり、少しでもかかる経費を賄えるようにということで今回クラウドファンディングにてご協力をお願いいたしました。目標設定額よりも多くのご寄付をいただきクラウドファンディング達成ということになりました。ご協力いただきました皆様には重ねて感謝申し上げます。本当にありがとうございます。

コロナ禍の影響もあり、昨年末に予定していたヨーロッパ遠征(ロンドン・パリ)を見送り、2024年元旦のローズパレード出場に照準を合わせ、オーディション等準備を進めました。アジア・オセアニア地域の単独代表として出場することが決まり喜びとともに、学園創立100周年の年に華を添えられることになったことは嬉しい限りです。

卒業生も含めた出場メンバーも決定し、いよいよ渡米に向けての準備も本格化してきます。TOHOマーチングのエンターテインメントを世界に発信する絶好の機会、皆様からの愛を力に代えて精一杯頑張ります。今後とも「TOHO MARCHING BAND」の活動に対し、ご支援・ご協力のほどよろしくお願いたします。



バントワリング部活動報告

バントワリング部 顧問 杉本 瑚子

昨年度出場しました第50回バントワリング全国大会では、たくさんの応援をいただきました。本当にありがとうございました。今年度の活動では、イベント出演やセンバツでの応援参加など多くの活躍の場をいただいております。

バントワリング部として、今年度よりポンポン部門ではなくバントワリング部門での全国出場を目指し、日々練習に励んでいます。新しく生まれ変わったバント部を今後とも見守っていただければと思います。応援よろしくお願いたします。



2022年度の活動を終えて

吹奏楽部 顧問 松瀬 光

吹奏楽部は2022年度、日本管楽合奏コンテスト高等学校A部門において全国大会に出場し、優秀賞を受賞しました。また、吹奏楽コンクールでも東海吹奏楽コンクール高等学校B編成の部に出場し、銀賞を受賞することができました。日本管楽合奏コンテストについては、2018年に初めてエントリーして以来、エントリーしたすべての年で全国大会に出場しています。2022年度も前回に引き続き全国大会に出場することができ、部員一同、非常に嬉しく、また誇らしく感じております。

また、6月5日(日)に愛知県芸術劇場コンサートホールで第64回定期演奏会を行いました。クラシックや親しみやすいポップスを披露し、多くのお客様にお楽しみいただくことができたと思います。

私たち吹奏楽部は生徒たちの学業と部活動の両立を重視しながら活動しています。これからも生徒たちの成長と、私たちの演奏を聴いて下さるすべての方々に残る良い音楽をお届けすることができるよう練習に励んで参ります。



ゴルフ部近況報告

ゴルフ部 顧問 宮田 久

この原稿を書いている7月下旬時点で、3年生女子1名が、最後の大会となる中部ジュニアゴルフ選手権愛知県予選に出場しました。結果は、公式戦でのベストスコアとなる75で、見事7位タイで本戦(中部大会規模)への出場を決めました。この生徒は、昨年度全国大会にも出場しましたが、毎大会ストイックに自分のプレーを反省し、次の大会に反省を生かし、スコアを順調に縮めてきました。

ゴルフは自然を相手とする競技で、気温や湿度といった気象条件によってスコアは大きく左右されます。大きな大会になると、3日間の日程となるので、トータルで安定したスコアを残す体力も必要です。また、何よりプレッシャーに打ち勝つ本人の精神的なタフさが要求される競技でもあります。

これからも技能のある者は上位大会への進出を目指しつつ、初心者であっても各自の技能に応じて楽しめる部活動としてゴルフ部は活動していきます。



センバツ高校野球大会を終えて

硬式野球部 志水 和史

第95回記念センバツ高等学校野球大会では、多くの方からご声援をいただきました。本当に感謝しかありません。チームはベスト16と不完全燃焼でしたので、「もう一度、甲子園に戻る」を合言葉に、春季県大会優勝、続く春季東海大会ベスト4と順調に勝ち進みました。しかし、夏の大会4回戦対星城高校。油断はなく試合に臨みましたが、結果は敗退。まさかでした。しかし、これも高校野球。子供たちは、グラウンドを必死に走り、力いっぱい投げました。またスタンドでは大声を張り上げてくれました。勝たせてあげられなかったことだけが悔やまれますが、新チームがその無念を晴らし、2年連続の選抜出場を成し遂げてくれることを期待します。

いつも多くの声援をいただき、大変うれしい気持ちです。この恩返しを「甲子園出場」で必ず返します。

また、温かいご声援をよろしくお願いたします。

明るい住まい
明るい未来の
お手伝い

MIYACHI CONSTRUCTION CO., LTD. 宮地建設 有限会社
代表取締役 宮地 和徳 (高29回卒)
名古屋市守山区大谷町1-23
TEL (052) 791-8830 FAX (052) 791-8233
http://www.miyachikensetsu.com

「東邦くん」グッズ各種、販売しております。



株式会社イープロ
名古屋市名東区平和が丘3-11 愛知東邦大学内
TEL052-781-6011 FAX 050-3737-2134
〒465-0097 E-mail: info@epro-co.com

STARROAD SYSTEM

安全・安心・信頼へと繋ぐサービスを!

お客さまの車両の運行、管理、メンテナンス、事故対応など、車両に関するあらゆる業務を担当いたします。社内の車両運行・管理部署がまるごと社外に存在するようイメージです。従業員送迎バス、スクールバス、テレビ局のロケバス、空港のランバス、公用車など、多種多様な形態に対応可能です。多数の大手企業さまや学校法人さま、官公庁と取引実績がございます。また、すでにお客さまが所有されている車両の運行・管理だけでなく、購入、リースといった車両の手配もサポートいたします。幅広い業者と提携しているため、低コストでご要望に応じた車両のご用意が可能です。日々の運行・管理はきちんと教育を受けたスタッフが担当いたします。交通ルールはもちろん、防衛運転や危険予知のトレーニングを積んだプロの乗務員が、乗客の方の安全と安心を第一に考えて日々の業務にあたります。乗客の方を「自分の家族」だと思って運転し、車両も常に清潔にして「マイカー」と同じ気持ちで大切に扱います。

送迎業務を見直しませんか! お客様のお車を運行管理致します。
送迎に関することなら何でもお任せください!
0120-01-0808

役員車・大型バス等の運行管理請負業務

株式会社スターロードシステム

代表取締役 井島 規夫

本社 愛知県豊明市沓掛町丘下12-1 ユニオンビルズ丘下2F TEL:(0562)57-4401 FAX:(0562)91-6901	北海道支店 北海道千歳市千代田町5-1-3 アセットプランニング千歳ビル1-CA号室 TEL:(0123)25-9280 FAX:(0123)25-9281
東北支店 宮城県多賀城市八幡2-6-11 SSビルⅧ 3F TEL:(022)794-7924 FAX:(022)794-7925	岩手営業所 岩手県釜石市大字平田3-75-1 釜石・大槌地域産業育成センター内 TEL:(022)794-7924 FAX:(022)794-7925
千葉支店 千葉県木更津市太田4-20-8 HATANOPIA-1 3F 西 TEL:(0438)40-4861 FAX:(0438)40-4869	三重営業所 三重県津市栄町2-406 アーバンKEN-B4 TEL:(0562)57-4401 FAX:(0562)91-6901
関西支店 兵庫県神戸市東灘区甲南町3丁目8-1 甲南81ビル3F TEL:(078)862-5503 FAX:(078)862-5504	福岡支店 福岡県久留米市御井町494-10 2F TEL:(0942)80-9000 FAX:(0942)80-9090
	熊本営業所 熊本県熊本市東区小山1-7-1 デザイナーズヴィラ 桜樹 301号 TEL:(0942)80-9000 FAX:(0942)80-9090

グループ会社 **ACE SAFETY** エスセーフティ株式会社 全国対応 0120-70-5050



北海道総体を終えて

サッカー部 顧問 杉坂 友浩

まずは普段よりサッカー部の活動にご理解、ご協力して下さる父母会やOB会、榊理事長を始めとする学園関係者の皆様に感謝の気持ちをお伝えしたいです。お陰様で遠い北海道の地で思う存分力を発揮することができました。ありがとうございました。

世代別日本代表や日本高校選抜を複数有する神村学園との初戦は、良い守備から良い攻撃に移ることで、2対1の勝利を収めることができました。物怖じせず個々の力を発揮し、チーム一丸となって結果を残してくれた選手たちを誇りに思います。

続く2回戦では全国大会常連の矢板中央高校に1対3と負けてしまいましたが、最後まで諦めずに返した生駒の得点は次に繋がる1点だったと思います。

キャプテンの朴や前線を仕切る森を中心に一人一人が役割を果たし、愛知代表として堂々とプレーしてくれました。特に2得点の山端は全国に得点力の高さをアピールできたと思います。

今後はこの北海道の地で得た経験と悔しさを胸に、高校サッカーの集大成となる冬の選手権大会への準備に入ります。再び全国の舞台に立つことは容易ではありませんが、選手、スタッフ共に全身全霊取り組んでいきます。これからも応援宜しくお願いいたします。

全国高等学校ダンスドリル選手権大会2023を終えて

ダンス部 顧問 秋山 愛斗

普段よりダンス部の活動に、ご協力・ご声援をいただき、ありがとうございます。

今年は、全国高等学校ダンスドリル選手権2023に男子HIPHOP部門・Lyrical部門の2部門が東海大会を進んで出場することができました。結果は受賞することはできませんでしたが、全国の舞台を経験し、また全国の強豪校の演技を見て多くの刺激を受けて次の活動に進むことができました。

本番までに向かう姿勢は、ダンス部の目標でもある「One for all, All for one」を意識し、部員全員が互いを支えあいながら練習に励むことができました。さらに、卒業生も応援に駆け付け、大会前日の東京での練習では、卒業生でプロダンサーと、シンガーソングライターの2人の先輩方が来てくださり、男子HIPHOP部門の作品指導、Lyrical部門では大会作品の曲を生歌でカバーして音楽の力や表現を教えていただきました。

両部門とも、今まで応援してくださった全ての方の想いを背負い、最高の演技でやりきることができました。

今後は、3年生は引退し新体制に入ることとなります。先輩方の意志を受け継ぎ、新しいダンス部を作り上げていきますので、今後ともご理解・ご協力をよろしくお願い申し上げます。



全国高等学校ダンスドリル選手権大会 2023
第13回全国中学校ダンスドリル選手権大会

名促 名古屋促成青果株式会社

代表取締役社長

杉 崎 一
(高44回)

〒450-0002 名古屋市守山区名駅四丁目15番2号
PHONE<052>586-1995(代) FAX<052>561-7190
www.meisoku.com

総合リサイクル企業
坪井金属有限会社

総務部部长 水野 映里香 (高42回卒)

〒485-0826 小牧市大字東田中宇東嶋2057番1
TEL 0568-73-9141 FAX 0568-73-9158
E-mail : t-k@tsuboi-k.co.jp
URL : http://www.tsuboi-k.co.jp

東邦学園創立100周年事業 募金のお願い

WE ARE TOHO
はばたき 新時代へー東邦学園100周年

東邦学園は2023年に創立100周年を迎え、これからの100年に向けて更にはばたく意思を込めて、100周年事業に取り組んでおります。各事業を進めるにあたり、学園としても資金を準備していますが、皆様方からもご寄付をお寄せいただきをお願い申し上げている次第であります。

5月現在の寄付金の累計総額は2億3,222万9千円となりました。誠にありがとうございます。それぞれ寄付に込められた趣旨を十分に踏まえつつ、大学と高校の教育活動支援に充てさせていただいております。

そして、学生・生徒一人一人を見つめ、それぞれの可能性の芽を育むことを教育の柱に置き、混迷の時代を乗り越えていける人材を送り出す教育機関に対し、どうか更なるお力添えをお願いいたします。

【東邦学園創立100周年記念事業・百年レンガ募金要項】

- ◆募金目標額 5億円
- ◆募金の主な用途 教育環境整備、施設設備の充実、学生・生徒の教育活動への支援
- ◆お申込期間・金額

【東邦学園創立100周年記念募金】

2021年11月から2026年3月末日まで 個人:1口 5千円以上、法人:1口 10万円以上
複数口のご協力をお願い申し上げます(1口未満のご寄付も有り難くお受けいたします)。

【百年レンガ募金】 募集期間を延長します。【約200個】

個人:1口 5万円

アルファベットによるご芳名をレンガに刻印、高校玄関脇に設置させていただきます。

- ◆お手続き・申込方法

【申込方法】

①Webによるお申込み

学校法人東邦学園のホームページにある「Webでのお手続きはこちらから」の専用入力フォームからお申込みください(百年レンガ募金は、ご芳名のアルファベットにご注意ください)。

②書面によるお申込み

寄付申込書に必要事項をご記入の上、お申込みください。

寄付申込書がお手元がない時は、次のいずれかをご利用ください。

- 愛知東邦大学、東邦高等学校のホームページより印刷
- メールにて請求:bokin@aichi-toho.ac.jp
- お電話にて請求:052-782-1954

- ◆芳名録の作成・ご芳名の発表

ご寄付を賜りました方々のご芳名は学園Webページの「芳名録」欄に掲載し、未永く学校法人東邦学園の歴史に留めさせていただきます。なお、匿名希望の方は掲載いたしません。



イメージ図

募金に関する学園Webページ
<https://www.toho-gakuen.jp/donation>



寄付金に対する免税措置

WE ARE TOHO
はばたき 新時代へー東邦学園100周年

このご寄付は、特定公益増進法人への寄付として、所得税法(個人)や法人税法(法人)上の優遇措置(寄付金控除または損金算入)を受けることができます。

- ◆個人の皆様 確定申告の際、「税額控除制度」または「所得控除制度」から免税効果の高い制度を選択し、税の還付を受けることができます。

(1)税額控除制度 (2)所得控除制度

- ◆法人の皆様

(1)受配者指定寄付金 (2)特定寄付金

詳しくは、募金に関する学園Webページをご覧ください。

学校法人東邦学園 新たな百年事務局・広報室 〒465-8515 名古屋市名東区平和が丘3-11

TEL:052-782-1954 FAX:052-781-0931 E-mail:bokin@aichi-toho.ac.jp

東邦学園創立100周年事業

WE ARE TOHO
はばたき 新時代へー東邦学園100周年

下出民義先生は「新しい時代を創る人材」、「次代を担う人材」の育成を旨として本学園を創設しました。創立100周年を機に、東邦学園はこれからも「若者」の志を応援し支援します。そして、東邦学園自身も新時代へと飛翔する意思を込めて100周年事業に取り組んでまいります。東邦高校は「目指す生徒像」を掲げ、「自分で考え自ら行動する生徒 他者と共に歩む生徒 強い心で挑戦する生徒の育成」に努めます。愛知東邦大学は「オンリーワンを、一人に、ひとつ。」のもと、「人材育成と学術で地域社会の活力を生む創発大学として新たな時代を切り拓く」ことを掲げ、個別重視の「テーラーメイド教育」に力を注いでいきます。

1. 高校運動施設の快適化

「高校グラウンドとテニスコートの人工芝化」は2021年3月に完了しています。水はけがよく、降雨直後の利用も可能なので体育の授業、学校行事を計画する上でも、大変使いやすいグラウンドになりました。高校生が使用していない時には、愛知東邦大学のクラブ・サークル活動も利用しています。



2. 学園総合キャンパス構想

学園隣地に東邦高校美術科アトリエ「創作棟」(右写真真中)を建設しました。それに伴い、高校特別棟4階フロアを全面改装しました。また、大学S棟一階を「Student Commons」として改修し、学生が集い、語らい、キャンパス生活を快適に過ごすための自由空間を構築しました。また、大学隣地に確保した新たな購入地には新校舎を建設します。平和公園に隣接、名古屋のトップヒルという恵まれた自然環境を生かしつつ、大学・高校のみならず地域・社会に開かれた、魅力ある東邦キャンパスを実現します(第一期は2026年着工を目標)。



3. 学園DX(デジタルトランスフォーメーション)の推進

全学園組織として「DX推進本部」を設置し、教育、研究、業務体制のデジタル化を推進しています。大学においては、教務情報システムの整備、学生ポートフォリオ、学生支援サービスなどの教育DX、教育IRを推進するとともに、ワークフロー、ペーパーレス化をはじめとした業務の効率化と生産性の向上を実現するRPAの導入を順次計画し、学園DXを一層推進します。



4. TOHO Global Initiative

高校では、普通科国際探究コースを2025年度から世界探究科に格上げします。海外からの留学生を積極的に受け入れる方向性です。大学では、国際化の拠点として国際交流センターを設置し、(1)海外留学・海外研修の開発、語学学習の促進、学生と外国人教員との交流機会創出 (2)海外大学との連携、研究者招聘、人事交流プログラム開発 (3)中国語・英語コンテンツ制作と発信量強化による海外提携校へのブランディング活動推進を行います。



5. ビジネス系高度専門職人材の育成

地域・産学連携拠点である地域創造研究所での様々な活動を通じて、社会実装を目的とした研究活動の活性化と社会への貢献を実現します。また、社会人の学び直し、リスキリングを目的としたリカレント教育プログラムを開発していきます。



6. スポーツ・文化活動の強化

高校・大学それぞれの野球、サッカー、TOHOマーチングバンドを「学園のブランド」として強化します。さらには地域との連携による学生の学びの場を創出し、スポーツ・健康づくりの諸活動を通じて、地域社会とつながる学園の姿を示します。



7. 東邦学園100周年PRプログラム

東邦100年の伝統や実績をアピールし、新たな100年へ羽ばたく『広報ブランディング』を進めます。テレビ特番、YouTubeチャンネル配信、特設ウェブといったメディア企画などを展開しています。

詳しくは学校法人東邦学園HP <https://www.toho-gakuen.jp/> をご覧ください。



100周年記念事業

The TOHO EXPO



「はばたき 新時代へ」を創立100周年の事業コンセプトに据え、心とカラダ、そして社会を元気にする「東邦学園」として、スポーツ・文化・学術の各方面で記念事業に取り組んでいます。

事業実施スケジュール

2023年

- 1月5日(木) 東邦高等学校マーチングバンド部第6回定期演奏会を開催した。
2月11日(土・祝) 愛知東邦大学地域創造研究所シンポジウム「スポーツ・健康 × まちづくり～大学スポーツ資源を活用した地域振興モデル創出について」を開催した。
2月18日(土) 東邦高等学校国際探究コース研究発表会を実施した。
3月5日(日) 愛知東邦大学吹奏楽団第13回定期演奏会を開催した。
4月上旬 東邦学園を取り上げた「ブランドビジョン100」の配信した。
4月17日(月)～28日(金) 東邦高等学校4か国姉妹校交流会を開催した。
5月28日(日) TOHO MARCHING BANDローズパレード参加記念「チャリティーコンサート」を開催した。
7月11日(火) 東邦高等学校美術科30周年記念講演会を開催した。
8月6日(日) 女子サッカーフェスティバルを開催した。
8月17日(木) 「7TH TOHO FAMILY DANCE CLUB Dance Performance」を開催した。
8月26日(土) 納涼音楽祭を開催した。
11月14日(火)～19日(日) 東邦高等学校美術科30周年記念展示会を開催
11月23日(木・祝) オール中京vsオール東邦野球大会をバンテリンドーム ナゴヤで開催
12月9日(土) 東邦学園主催の記念式典を開催
12月中旬 特別番組「Nの遺伝史(仮題)」を製作、放送(予定)
12月下旬～1月上旬 TOHO MARCHING BAND海外公演を実施
3月中旬 東邦学園後援の大学サッカースプリングカップ2024を開催
3月下旬 東邦学園後援の愛知・三河ユーススプリングカップ2024を開催

ビジネス番組「賢者の選択 FUSION」にて東邦学園紹介



番組内容はYou Tubeチャンネル https://onl.sc/9pxMzDw からもご視聴いただけます。

なお、情報雑誌「日経ビジネス」にも東邦学園の記事が掲載されました。

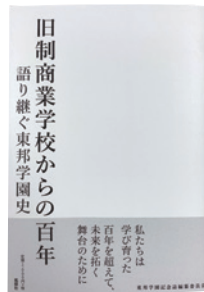


語り継ぐ東邦学園史「旧制商業学校からの百年」出版

創立100周年事業の一つとして、「語り継ぐ東邦学園史」を6月に発行いたしました。6万6千人を超す卒業生たちによって紡がれてきた東邦学園100年史です。

インタビューや刊行物、資料に残された言葉も集め、読み解きながら7年がかりでまとめたものです。お求めに関しては、「新たな百年事務局・広報室」までお問い合わせください。

なお、東邦学園100年の歴史をまとめた「東邦学園百年史」は10月に刊行する予定で現在制作中です。



オール中京vsオール東邦記念野球大会11月23日バンテリンドーム ナゴヤ

愛知県内のみならず全国の高校野球ファンが注目するイベントです(入場無料)

※入場希望の方は、学園HP内の特設サイトから申込みができます。

https://100thbb.aichi-toho.ac.jp/

【予定】記念試合① 中京大中京OB 対 東邦OB

アトラクション 学童キャッチボール体験、チアリーディング演技、マーチングバンド演奏など

記念試合② 中京大中京高校野球部 対 東邦高校野球部



東邦サポート呼びかけ隊

東邦学園100周年事業の支援
よろしくお願ひします!
(2023.7.20)



東邦学園は創立100周年を機に、若者には高く掲げた志に向けて飛翔してほしいと願ひ、学園はその志を支援して自らも新時代へとはばたく決意を致しました。つきましては資金の一部を、東邦学園100周年事業募金の枠組みを活用し募ることとしたしました。

「東邦サポート呼びかけ隊」は、学校法人東邦学園100周年事業募金の趣旨に賛同し、募金活動を推進し支援の輪を広げるために活動をしていただいている方々のことです。出費多端な折誠に恐縮でございますが、何卒この趣旨にご賛同くださいますようお願い申し上げます。(尚紙面の都合で本学園関連事項等は省略しました。)

Table with 2 columns: Name and Message. Includes names like 浅井 浩子, 浅野 佳伸, 東 良一, etc., and their support messages.

一 大学合格状況

2023年度入試の国公立大学合格者は38名でした。名古屋大学、名古屋工業大学、愛知教育大学、愛知県立大学、愛知県立芸術大学、岐阜大学など地元のみならず、全国の様々な国公立大学に文理特進コースや文系選抜・理系選抜コースや美術科などを中心に合格を果たしました。合格数は2022年度入試より増加しました。また、過去10年間で国公立大学の受験者数が2020年度卒業生に次いで多く、挑戦する姿勢が見られました。

地元私立大学の合格は697名、2022年度入試の914名から大幅に減少しました。要因として、在籍数の減少（587名↓508名）や総合型選抜や公募制推薦で合格校を早期に確保したため、一般受験する回数自体が減少したことが挙げられます。

東部私立大学は87名の合格。西部私立大学は64名の合格。2023年度入試は2022年度入試と比べ、東部・西部地区への受験者はほぼ変わらず、根強く地元志向はうかがえます。

ます。東部・西部地区で合格した大学は、東部私大では上智大学、明治大学、青山学院大学、立教大学、中央大学、法政大学、学習院大学、日本大学、駒澤大、東洋大学など、西部私大では同志社大学、関西学院大学、立命館大学、関西大学、近畿大学、龍谷大学、京都産業大学などです。今年度も全国区有名私立大学に多くの生徒が合格しました。

2023年度入試は、国際探究コースが初めての受験となり、名古屋大学、愛知県立大学などを中心に合格してくれました。美術科では、東京芸術大学の合格者を毎年輩出しており、2023年度入試では現役生1名の合格が出ました。その他、愛知県立芸術大学、静岡文化芸術大学など全国の国公立大学の芸術系学部にも合格しています。

次年度入試でも生徒たちが希望する進学先に進められるように、学年と協力して指導していきたいです。

●国公立大学 38名(現役のみ)

名古屋1、名古屋工業2、愛知教育2、愛知県立3、愛知県立芸術1、岐阜1、信州2、静岡1、福井2、滋賀2、東京藝術1、東京外語1、東京海洋1、

北見工業2、秋田1、島根1、静岡県立1、静岡文化芸術1、長野県看護1、公立諏訪東京理科1、福井県立1、東京都立1、横浜市立1、秋田県立1、都留文科1、岡山県立1、尾道市立1、高知工科1、長崎県立1、名桜1

●地元私立大学 697名(現役のみ)

南山33、愛知38、名城28、中京66、愛知学院87、愛知淑徳78、名古屋外国語20、金城学院41、椋山女学園32、名古屋学芸6、愛知工業12、大同7、愛知東邦49、中部31、愛知医科5、東海学園27、名古屋学院42、名古屋芸術14、名古屋造形8、日赤豊田看護2、藤田医科8、岐阜聖徳2など

●東部地区私立大学 70名(現役のみ)

上智3、明治1、青山学院1、立教1、中央1、法政3、学習院2、成蹊1、東洋3、専修5、駒澤4、日本4、玉川2、東京農業1、日本体育4、武蔵野美術1、多摩美術1、女子美術2など

●西部地区私立大学 64名(現役のみ)

同志社1、立命館5、関西学院5、関西3、近畿24、龍谷9、京都産業3、佛教1、阪南1、長浜バイオ2、京都芸術2、大阪芸術1など

一 就職状況

昨年度、学校紹介での就職希望者はいませんでした。公務員就職が1名、美術系での自己開拓が1名となり、合計で2名の生徒が就職しました。

一昨年、昨年度は民間企業の就職希望者が出ませんでした。先輩方が活躍する企業からも多くの求人を受け付けています。この場を借りて御礼申し上げます。今後ともご支援いただきますようお願いいたします。

一 学校人事

定年退職(令和5年4月1日)
(引き続き非常勤講師などで勤務されます)

社会科教諭 森下 康介
家庭科教諭 山田 博子

慰霊の日 名古屋市政動かす

毎年12月の「慰霊の日」に追悼し、名古屋空襲(計63回)の悲劇を後世の教訓にと生徒会が取り組んできた働きかけが、遂に名古屋市政を動かす「なごや平和の日」(5月14日)が本年中に制定の運びとなりました。「平和教育」の成果です。

その「慰霊の日」は2022年12月7日に行われました。午前中は慰霊の意義や九死に一生を得た大先輩の体験談(録音)を聞きました。午後の式はコロナ対策で規模を縮小しましたが、東邦会役員、同級生が犠牲になられた商業19回生(辰巳会)の代表も参列して頂きました。理事長と生徒会長が挨拶し、平和への誓いを新たにしました。会員の皆様には母校へお越しの際、正面玄関右手の「平和の碑」を是非ご覧ください。



東邦会入会式

高校第74回卒業生を迎える東邦会入会式は、2月24日に体育館で挙行されました。大河哲男同窓会長から元気凛然な歓迎の言葉と、今後の東邦会を頼ってほしいという旨の挨拶が述べられました。その後、伊藤保憲幹事長が東邦会の意義や行事などを説明し、母校への支援についても協力を求めました。その際、6月に実施される100周年記念総会や記念祭への勧誘もありました。

さらに生徒会活動などで母校に貢献した卒業生に「東邦会賞」が贈呈されるとともに、卒業学年を代表して代議員に選出された卒業生には代議員証が渡されました。

OA機器 事務用機器販売
システムサポート株式会社
代表取締役 **東 埜 博**
〒463-0011
名古屋市守山区小幡5丁目9番19号
TEL (052)792-9956 FAX (052)792-9959

EZIX
株式会社エジックス
代表取締役 **高山 仁 惣** (高23回)
〒451-0045
名古屋市西区名駅1-1-17 名駅ダイヤメイテツビル11F
TEL 050-5491-5762 MAIL info@ezix-inc.com
URL http://www.ezix-inc.com/
医療情報支援システム「ホスピット」で医療現場をサポートします

For your secure days
セコム株式会社
https://www.secdom.com

比呂紀寿司
店主 **犬飼 紀邦** (高25回卒)
名古屋市中区西中島2丁目506番地 TEL 052-383-3792
https://www.hirokisusi.jp/

WOODY LIFE
木のやさしさとぬくもりを感じる生活
株式会社 天野木巧
代表取締役 **池田憲幸**
〒490-1403 愛知県弥富市鳥ヶ地1丁目208
TEL (0567) 52-0802 fax (0567) 52-0441

令和4年度 東邦会決算報告

令和4年4月1日～令和5年3月31日

単位：円

東邦会会員数	
(令和5年3月31日現在)	
・商業学校	3,835名
・東邦夜間商業高等学校	464名
・東邦中学校	797名
・東邦高等学校定時制課程	205名
・東邦高等学校	43,957名
(うち赤萩時代)	10,721名
// 平和が丘	33,236名
合計	49,258名

在校生生徒数	
(令和5年4月1日現在)	
・普通科	1,758名
(普通コース)	1,443名
文理	110名
人間健康	107名
国際探求	98名
・美術科	128名
合計	1,886名

収入の部			支出の部		
項目	予算額	決算額	項目	予算額	決算額
前年度繰越金	22,821,990	22,821,990	会議費	300,000	230,520
年会費	2,000,000	1,560,000	代議員会費	600,000	444,817
入会金	7,635,000	7,620,000	旅費	100,000	0
広告代	700,000	780,000	慶弔費	200,000	59,600
パナー広告代	144,400	144,000	部活動励励金	500,000	480,000
寄付金	0	149,000	生徒会への援助金	300,000	300,000
雑収入	10,000	420	会報制作発行費	1,000,000	1,045,000
100周年総会参加費	0	1,425,000	会報発送費	2,200,000	2,450,234
未収入金	20,000	20,000	通信費	150,000	39,485
			学校奨学金の援助	1,000,000	1,000,000
			卒業記念品代	950,000	857,736
			ホームページ	70,000	68,038
			クレジット決済代行費	200,000	470,800
			ホームページ管理費	100,000	119,602
			事務費	1,600,000	1,716,000
			人件費	300,000	0
			支部会援助金	100,000	0
			支部長会開催金	130,000	159,632
			振込手数料	500,000	0
			予備費	2,000,000	2,000,000
			100周年記念事業積立金	0	0
			修正損		
合計	33,331,390	34,520,410	小計	12,300,000	11,441,464
			次年度繰越金	21,031,390	23,078,946
合計			合計	33,331,390	34,520,410

100周年記念事業積立金	
平成27年度	1,000,000円
28年度	1,000,000円
29年度	1,000,000円
30年度	2,000,000円
令和元年度	2,000,000円
2年度	3,000,000円
3年度	2,000,000円
4年度	2,000,000円
95周年残金	1,173,986円
合計	15,173,986円

(三菱UFJ銀行普通預金に積立)

内 訳	
郵便振替口座	15,540円
愛知銀行	7,079,130円
岡崎信用金庫	7,099,249円
豊田信用金庫	4,039,057円
三菱UFJ銀行	4,845,970円
合計	23,078,946円

募集 「東邦の和」への
広告掲載企業を
募集しております。

お問い合わせ先 東邦会 事務局
052(781)1561

NSG 警備保障
中日本警備株式会社
〒460-0022 名古屋市中区金山2丁目1番24号
電話(052)322-3291(代) FAX(052)322-3110

おかげさまで **26th ANNIVERSARY** 成功するデザイン
AD East Answer Design
有限会社アド・イースト 代表取締役 東 良一(高26回卒)
TEL 052-930-5677 アド・イースト 検索

OKUMURA PHOTO STUDIO
SINCE 1987
本店スタジオ
☎052-951-1001
名古屋市中区錦5-22-29
ガーデンスタジオ
☎052-808-2001
名古屋市中区南山2-513
※年会費・会員登録料10%割引

MITSUBOSHI PRINTING
三星印刷
有限会社
本社/〒451-0041 名古屋市中区西区下1-1-12
TEL 052-571-0796 FAX 052-561-8517
守山工場/〒463-0079 名古屋守山区幸心1-1218
(有限会社 中部オフ印刷期)

各種イベントのご案内

中学生を対象としたオープンキャンパスや展覧会など、東邦高校の活気を感じられるイベントが盛りだくさん！

- 【学校・入試説明会】
10月7日(土)・10月8日(日)
※要インターネット事前申込あり。詳しくは東邦高校ホームページをご覧ください。
- 【個別進学相談会】
10月14日(土)・10月21日(土)
11月4日(土)・11月18日(土)
※要インターネット事前申込
- 【中学生英語プレゼンテーションコンテスト】
10月29日(日)
※要インターネット事前申込
- 【美術科体験授業】
11月4日(土)
※要インターネット事前申込
- 【美術科卒業制作展】
会場 愛知県美術館 入場無料
11月14日(火)～11月19日(日)
午前10時～午後6時
※最終日は午後4時終了
- 【在校生によるギャラリートーク】
会場 愛知県美術館 8階ギャラリ
11月19日(日)
午後1時～ 予約不要

これから東邦高校への進学をお考えの中学生、ご息女、お孫さんにもぜひお勧めください。

餅屋文蔵本店
石塚 真人 石塚 慎吾
(高13回卒) (高40回卒)
【第15代 餅屋文蔵の店】
〒456-0005 名古屋市熱田区池内町5番12号
TEL (052) 884-0080
URL <http://www.mochibun.co.jp>
【本店】
〒457-0853 名古屋市南区豊2丁目36-24
TEL (052) 691-5271 FAX (052) 691-5273

企業・法人・団体様の防災！幅広くご提案いたします！

NATEC EMERGENCY
防犯・防災グッズのお家はコナラ！
Shopping site FOLLOW ME! Instagram

大切な金型の保管・管理は私たちに任せください。

ヒラメキをカタチにする製造業
株式会社 ナテック
代表取締役 永井良周(高42回卒 吹奏楽部)
TEL 052-449-6222
〒490-1205 愛知県あま市花正寺浦55
<https://natec01.co.jp>

金型お預かりサービス
Astec mold storage service

カンタン！お見積もりはこちらから

ありがとうございます

令和4年度 年会費のお知らせ

～ 年会費納入者一覧 ～

(令和4年4月1日から令和5年3月31日までに会費を頂戴した方々を掲載しております)

年会費の納入をお願いします。

同窓会は同窓生の皆様方から納入いただく年会費によって維持されております。同窓会が継続的に独自の企画を運営するためにも、右記の方法での年会費納入をお願いいたします。

年会費 3,000円

同封の振込用紙をご利用ください。コンビニエンスストアほか、ゆうちょ銀行・郵便局でもお手続きが可能です。ホームページのマイページからもクレジットカードで年会費を納入していただけます。

高25 / S 49 : 3 卒 成田武、犬飼紀邦、鈴木正輝、富田典男、福田鐘治、岩瀬一志、森成明、戸田幸男、八木基之、荒川広一、藤井雅之、平岩一郎、小川宏之	高26 / S 50 : 3 卒 東良一、加藤清久、佐藤敏之、大橋伸治、佐藤寿郎、末松喜雄、神谷昭範(男大)、森井勝也、佐野良昭、水野正夫、下間修、菊池宏	高27 / S 51 : 3 卒 若山透、川本良一、高峰聖秀、岩田雅之、櫻井秀樹、佐藤裕	高28 / S 52 : 3 卒 伊佐治謙吾、塚本孝、小林俊哉、河野真、岩月雅章、丸山正洋、鈴木匡幸、戸田秀輝、松田陸、柴田豊、岡田久	高29 / S 53 : 3 卒 宮地和徳、大河哲男、伊藤昌之、吉田久高、中島健二、安藤昭彦、山口高広、大矢正成、筒井正彦、近藤嘉彦、鈴木哲也、大原好司、高利利秋、中村好孝、加藤清、山田弘樹、水野洋、津端孝、山田博文、富田政明、川角佳裕、富田政明、坂田実(久米)、金石紀人、森田泰弘、坂井保明	高30 / S 54 : 3 卒 富田和彦、山田武、小出基義、三浦規義、広岡資朗、江畑篤英	高31 / S 55 : 3 卒 齋藤啓介(肇)、高桑茂樹、岩野正行、鈴木一人、山田鋭治、波多野稔久、渡邊素幸、岩崎浩明、小林健彦
--	--	---	--	---	--	--

高32 / S 56 : 3 卒 位田幹一郎、大曾根修、齋藤周一、松田栄次、入谷大介、石井悟、高34 / S 58 : 3 卒 加藤寛隆、船水昭宏、村瀬裕之、長尾克哉、前田耕司、後藤泰斗、上田常徳、高35 / S 59 : 3 卒 加藤峰明、堀田時弘、高36 / S 60 : 3 卒 津田賢一、神谷武彦、高37 / S 61 : 3 卒 杉山利伸、佐々木勉、高38 / S 62 : 3 卒 加治屋秀政、寺浦雅彦、辻知宏、五藤英晴、高木宏、立浪耐治、原田優治	高39 / S 63 : 3 卒 石本淳一、鈴木俊一郎、村瀬智子(原)、高40 / H元 : 3 卒 古野達也、天野百合、石塚慎吾、富永慎治、田中信吉、高41 / H 2 : 3 卒 森陸真人、瀧一人、松澤美紀(松沢)、高42 / H 3 : 3 卒 富田孝生、永井夕佳(田牧)、永井良周、田中美江子、高橋圭子、加藤和博、水野映里香(坪井)、吉田瑛、浅井貴光、宮本亮、安藤有希子、高崎雄一、井野元徳、浜地香理(安藤)
--	--

高43 / H 4 : 3 卒 原行宏、井部美智代(蕨)、上田マキ、六信洋二、高44 / H 5 : 3 卒 佐々木友子(安藤)、増田裕二、高田幸子、川村岳史、河野志保(内藤)、高45 / H 6 : 3 卒 中島洋介、白谷峰人、加藤康裕、高46 / H 7 : 3 卒 渡辺忠義、高47 / H 8 : 3 卒 近藤やよい、伊藤保憲、貫名正樹、高48 / H 9 : 3 卒 漸井佑美子、林道仁、上田幸伸、高49 / H 10 : 3 卒 八上真也、志水有史、高50 / H 11 : 3 卒 木村雄亮、池田暁生、高51 / H 12 : 3 卒 朝倉健太、高52 / H 13 : 3 卒 谷翔馬、山口達也、若山将之、高53 / H 14 : 3 卒 長尾美紀(平井)、笹尾明香(川口)、朝倉彩(祖父江)、藤田泰広、高54 / H 15 : 3 卒 岩本寛之、戸田明由美、加藤広士、加藤孝広、高55 / H 16 : 3 卒 北條弥名子、中村健太郎、澤田洋平、高56 / H 17 : 3 卒 小栗浩揮、高山映子(玉岡)、早川千恵(友原)、馬場ゆり(塚田)、伊藤史織、高57 / H 18 : 3 卒 戸田利加、木下達生、高58 / H 19 : 3 卒 伊藤拓馬、安井郁真、高59 / H 20 : 3 卒 前橋瞳、高60 / H 21 : 3 卒 伊藤綾子、松崎孝夫、柳生明日香、山田祐輔、加藤佳子、高61 / H 22 : 3 卒 小西早恵(堀)、坂場加奈子、大西愛乃、二村智代、矢崎拓

高62 / H 23 : 3 卒 細田修平、上和田真由、奥田ゆかり、福島容巳、山田琴絵、高野凌輔、内田直之、大河駿介、谷崎純一、高木良之、浅井直之、岩本薫、玉森将寛、藤井聖華(黒河内)、高63 / H 24 : 3 卒 堀川智代、木村文彦、堀田真誠、丸山翔子、堀田直末、水野雄太、高橋歩陸、本田裕樹、内田菜美、高64 / H 25 : 3 卒 安田隼大、三倉進、松井聖、江口雄星、石川友里愛、川村史織(加藤)、高65 / H 26 : 3 卒 岩本理志、江島辰哉、堀田佳男、堀田将男、奥村一風、中村隆斗、大森夏希、西行史奈、村瀬菜美、佐藤遼馬、安藤孝起、山本依里、葛本健真、秋山愛斗、杉本翔子、小林太一、木本慎太郎、高66 / H 27 : 3 卒 芳村憲汰、荒島竜太、浅野真亜弥、北川慶太郎、木下登登、根木辰徳、稲留克哉、加藤知大、滝野利子、高67 / H 28 : 3 卒 中島遼、名倉めるも、成沢巧馬、高68 / H 29 : 3 卒 今井優衣、伊東大樹、佐々木隆人、佐藤龍人、柳田圭偉、水鳥零士、藤好昂哉、佐々木琴里、加藤優梨愛、浅野風都、高69 / H 30 : 3 卒 益田拓末、江口碧泉、江森俊介、都築朋佳、近藤梨乃、鈴木唯斗、安江亮太、松長優輝、加藤文尋、知陽陽奈子	高62 / H 23 : 3 卒 吉田統一、江尻晴己、杉江統孝、三岡成人(小野内)、長縄典夫、山口哲雄、佐藤薫夫、小川伸夫、森川伸治、石黒由高、村瀬秀和、山本哲典(熊倉)、藤田孝、山田恭正、伊藤友和、奥村博史、安田和美、武田正夫、成田清治、寺本新一、大町良男、玉腰幸夫(服部)、梶藤友博、佐藤諭、風間洋、松浦紀代史(西岡)、山内隆嗣、犬飼敏雄、山内春光、加藤吉茂、園井章夫、今井雅和、平田明光、太田秀逸、小川良徳、横道政男、朝井和晴、小川豊、八神利夫、森真澄、小崎弘、後藤輝光、高橋孝、大野芳範、高橋昇、真野博文、高橋博孝、植田泰敏、近藤賢治、平川昭文、水野孝治、近藤肇(杉浦)、渡辺正、天野秀人、青木均、大倉正幸、安江裕尚(鈴木)、久米晃、高山仁徳、加藤千明、小島良信、山田良雄、石川悟、谷崎純一、高木良之、浅井義之、近藤時弘、佐藤吉郎、佐々木清敏、坂野新治、山田喜八郎、水野尚武
---	--

高11 / S 35 : 3 卒 鈴木文雄(故人)、加藤紀生、川地宏明、長田潔、田中平和、山本雅己、鬼熊昇、山崎宗俊、藤川勝、高10 / S 34 : 3 卒 矢野直行、近藤絃司、菊谷三郎、志知輝男、室田卓史、野村生男、土岐孝之、市川弘之、高橋敏郎、原敏之、堀部吉典、高9 / S 33 : 3 卒 舟橋貞夫、渡辺昭彦、大鹿弘昌、酒井浩二、小山栄三、平野英雄、溝口準二、伊藤巖、西垣勝司、辻忍(吉田)、吉田建一、船橋勇夫、石黒茂雄(安藤)、浦野達朗、高8 / S 32 : 3 卒 浅井讓、奥村健五、桜井輝佐夫、石川猛二、浅野善也、高7 / S 31 : 3 卒 北川優、諏訪雅司、伊藤清、織田忠夫、白田友久、菅原宣彦、河村研次、日比野睦、伊藤克洋、長村治昭、遠藤晃、高6 / S 30 : 3 卒 菅原宣彦、河村研次、村井那久、宮地吉男、高5 / S 29 : 3 卒 村井那久、高4 / S 28 : 3 卒 近藤茂、杉原璋彦、神谷利幸(酒井)、成田通庸、斎藤周明、高3 / S 27 : 3 卒 岩越英三、高2 / S 26 : 3 卒 安田禎男、中5 / S 29 : 3 卒 杉原守、中1 / S 24 : 3 卒 牧順、商21 / S 23 : 3 卒 鰐淵幸彦、商21 / S 23 : 3 卒 村瀬豊(故人)、商19 / S 20 : 3 卒 岡島貞一、商16 / S 17 : 12 卒 深谷和政

高12 / S 36 : 3 卒 野村勲、牧田乃二人、岡地昭、水野勉、山口貴弘、伊藤日出男、酒井敏行、大堀道之、近藤隆也(長谷川)、高13 / S 37 : 3 卒 加藤啄也、浅野佳伸、竹内正光、神保治通、佐野光生、上野秀夫、山田四方治、松川武司、高尾実、龍本幸太郎、石塚真人、田中清彦、加藤勝秋、高14 / S 38 : 3 卒 日置孝憲、堀場茂夫、久保直喜、大竹昌、小柳忠勝、小川茂、井村保、松原康廣、近藤晃弘、岡田秀吉、廣田徹、筒井隆彌、杉村賢三、神谷昌宏、宇佐美政則、河合征夫、佐藤文彦、牧野健三、平松良雄、内田修三、水野弘、安藤賢、荒川春雄、高15 / S 39 : 3 卒 森道應、池田隆男、太田昭人、河村常雄、水野時廣、松井彌太、北谷進(禰原)、三輪教夫、三輪竹男、加賀円造、米津成和、丹羽繁、毘田野美、鈴木春雄、舟沢新一、外山利幸、平松正行、深谷信幸、野田博、中川長生、河合重義、日比野快男、齋藤一夫、高16 / S 40 : 3 卒 森道應、池田隆男、太田昭人、河村常雄、水野時廣、松井彌太、北谷進(禰原)、三輪教夫、三輪竹男、加賀円造、米津成和、丹羽繁、毘田野美、鈴木春雄、舟沢新一、外山利幸、平松正行、深谷信幸、野田博、中川長生、河合重義、日比野快男、齋藤一夫
--

高16 / S 40 : 3 卒 森道應、池田隆男、太田昭人、河村常雄、水野時廣、松井彌太、北谷進(禰原)、三輪教夫、三輪竹男、加賀円造、米津成和、丹羽繁、毘田野美、鈴木春雄、舟沢新一、外山利幸、平松正行、深谷信幸、野田博、中川長生、河合重義、日比野快男、齋藤一夫、高17 / S 41 : 3 卒 米津成和、丹羽繁、毘田野美、鈴木春雄、舟沢新一、外山利幸、平松正行、深谷信幸、野田博、中川長生、河合重義、日比野快男、齋藤一夫、高18 / S 42 : 3 卒 吉田統一、江尻晴己、杉江統孝、三岡成人(小野内)、長縄典夫、山口哲雄、佐藤薫夫、小川伸夫、森川伸治、石黒由高、村瀬秀和、山本哲典(熊倉)、藤田孝、山田恭正、伊藤友和、奥村博史、安田和美、武田正夫、成田清治、寺本新一、大町良男、玉腰幸夫(服部)、梶藤友博、佐藤諭、風間洋、松浦紀代史(西岡)、山内隆嗣、犬飼敏雄、山内春光、加藤吉茂、園井章夫、今井雅和、平田明光、太田秀逸、小川良徳、横道政男、朝井和晴、小川豊、八神利夫、森真澄、小崎弘、後藤輝光、高橋孝、大野芳範、高橋昇、真野博文、高橋博孝、植田泰敏、近藤賢治、平川昭文、水野孝治、近藤肇(杉浦)、渡辺正、天野秀人、青木均、大倉正幸、安江裕尚(鈴木)、久米晃、高山仁徳、加藤千明、小島良信、山田良雄、石川悟、谷崎純一、高木良之、浅井義之、近藤時弘、佐藤吉郎、佐々木清敏、坂野新治、山田喜八郎、水野尚武
--

寄付金お礼・ご報告

令和4年度は、40名の方々から総額149,000円のご寄付をいただきました。心よりお礼申し上げます。
母校支援のための資金として活用させていただきます。

寄付金納入の方法について

東邦会事務局 ☎052-781-1561

同封の振込用紙はコンビニでお手続きの場合、年会費3,000円専用となっておりますが、ゆうちょ銀行・郵便局でのお振込みの場合は、金額を変更していただけます。

年会費との差額をご寄付いただけたものとさせていただきます。ご不明な点は事務局までご連絡ください。

ホームページのマイページからもクレジットカードで寄付金を納入していただけます。

高72 / R 3 卒	高56 / H 17 卒	高52 / H 13 卒	高48 / H 9 卒	高43 / H 4 卒	高41 / H 2 卒	高40 / H元 卒	高39 / S 62 卒	高38 / S 62 卒	高32 / S 56 卒	高31 / S 55 卒	高29 / S 53 卒	高28 / S 52 卒	高26 / S 50 卒	高25 / S 49 卒	高23 / S 47 卒	高19 / S 43 卒	高18 / S 42 卒	高17 / S 41 卒	高16 / S 40 卒	高14 / S 38 卒	高13 / S 37 卒	高12 / S 36 卒	高6 / S 30 卒	高4 / S 28 卒	商19 / S 20 卒	商17 / S 18 卒	
佐々木隆人、今井優衣	小栗浩揮	谷翔馬	瀬井佑美子	原行宏	江口勝義	瀧一人、長谷川敦、森田直、森蔭真人	石本淳一	立浪耐治、寺浦雅彦	位田幹二郎	岩崎浩明	大河哲男、宮地和徳	伊佐治謙吾	東良一	犬飼紀邦	青木均	高山仁惣、小島良信	成田清治	三岡成人(小野内)	平松正行、中川長生	森道應	日置孝憲	加藤啄也	山口貴弘	白田友久	成田通庸	岡島貞一	平野富保(故人)

編集後記

令和5年10月
広報委員会委員長 兼松暁子

長かったコロナ禍も終焉に向かい、東邦会100周年記念祭の開催は多くの皆様のご協力を頂き、盛大に開催することができました。ありがとうございました。

開校100年を迎えた東邦高校は、今までの100年を振り返り、次の100年に繋げる活動を始めています。

この長い歴史の中に身を置けることに、不思議と励まされていく今日この頃です。

今後とも、卒業生が母校を支える気持ちを一つにできるように、東邦を愛する先輩方、そして後輩の皆さんの情報を届けてまいります。

なお、今回も多くの広告掲載をいただきました。ありがとうございます。すべての皆様



エグチホールディングスグループは、2015年に国連にて採択された「SDGs (Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標))」を、世界を牽引する重要な目標と捉え、豊かな社会と経済的発展の実現に積極的に取り組んでまいります。

カンボジア・ジャパンハート
子ども医療センターの寄贈
太陽光発電所の寄贈

カンボジアのジャパンハート子ども医療センター（カンボジアカンダール州ウドン地区）に太陽光発電設備を寄贈致しました。

クリーンなエネルギーを作り出す
太陽光発電事業

太陽光発電所を自社にて所有し年間11,776tのCO2を削減しております。

自社屋上に太陽光発電パネルを設置
発電した電気をすべて自家消費

本社屋上に太陽光パネルを設置し、発電した電気をすべて自家消費をしております。

宮古島でゼロエネルギーリゾート

宮古島にてエネルギー収支ゼロを目指すゼロエネルギーリゾートホテルの開発を行っています。太陽光発電や蓄電池などを活用しリゾート内で使用するすべてのエネルギーを賄う予定です。

GROUP ENTERPRISE



EGUCHI HOLDINGS GROUP | SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS | エグチホールディングスグループ | 0120-16-3010 | 尾方美香 (高40回卒) | 0120-16-3070 | 江口勝義 (高41回卒)

本社：〒463-0021 名古屋守山区大森四丁目1002番地 | 宮古島事務所：〒900-0012 沖縄県宮古島市平島西里1080-1 | 月～金曜日(土/日曜日を除く) 9:00～18:00

私たちは確かな技術と知識で「もの造り」の現場をサポートします。

～エレクトロヒシキ㈱は「高精度」・「高品位」の商品の提供を通じて地域の製造業の躍進を応援しています～

三菱電機 代理店 新電元工業 特約店 | 〒465-8651 名古屋市名東区一社四丁目22番地 | エレクトロヒシキ株式会社 | 電話 (052)702-2021 FAX (052)704-3131



東邦会ホームページ

マイページへのアクセス方法が変わり、ログインしやすくなりました。

マイページへのアクセス手順 ※スマートフォンからもご利用いただけます。

1. 東邦会トップページ(<https://tohokai.com/>)の右上の「ログイン」アイコンからログイン(スマートフォンの場合は左上のログインボタン)

お知らせ 東邦会の歩み 季刊誌バックナンバー 同窓会事務局



2. 新規利用申請はこちらから、メールアドレス、卒業年度、氏名、旧姓、3年の時のクラスを入力してください。なお、以前に東邦会の会員番号でログインされた方も、再度メールアドレスのご登録を頂き、マイページにログインするお手続きをお願いいたします。

東邦会会員ページ

メールアドレス
dummy@example.com

パスワード
パスワード

ログイン

新規利用申請はこちら

会員会IDへ戻る

パスワードを忘れた方はこちら

特定商取引法に基づく表示

メールアドレス
test@example.com

卒業年度
2020年度

氏名(姓と名の間に空白なし)
氏名字

旧姓
西

3年の時のクラス
A



スマートフォン

イベントのご案内

美術科卒業制作展

第31回東邦高等学校美術科卒業制作展「未来の芸術家たち展」を、2023年11月14日から11月19日まで愛知県美術館8階E・F・Gギャラリーにて開催いたします。展覧会の名称「未来の芸術家たち展」は、平成5年に始まった最初の卒業制作展(普通科美術デザインコース1期生)から継承されており、生徒達に「未来の芸術」の担い手であってほしいという願いから名付けられました。作者はこれまでの集大成として制作意図と表現の一体を求め、高校3年生の今にしか作れない卒業制作の完成を目指してまいりました。最終日11月19日13時より、作者によるギャラリートーク(予約不要)を行います。期間中ぜひ会場にご来場の上、作品をお楽しみいただければ幸いです。これまで卒業制作展の開催が途切れることなく迎えられるのは、本当に多くの皆様のご支援あってのことです。心より深く感謝いたします。また、今回は美術科30周年を記念し、卒業生および教職員による特別記念展を併設開催します。併せてご高覧を賜りますようお願い申し上げます。

第31回東邦高等学校
未来の芸術家たち展

美術科29期生 卒業制作展
美術科30周年 特別記念展

2023
11/14 (TUE) 11/19 (SUN)

AM10:00~PM6:00
※最終日はPM4:00終了

愛知県美術館
8階 E・F・G ギャラリー

入場無料

在校生によるギャラリートーク
詳細は本校ホームページをご覧ください。

愛知県美術館
〒461-8525 名古屋市中区東区1-13-2
TEL.052-971-5511 (代)
●地下鉄東山線・名城線「駅」駅下車 徒歩3分
●名古屋駅「栄」駅下車 徒歩2分

東邦高等学校
〒460-8516 名古屋市名東区平和が丘3-11
TEL.052-922-1171 (代) FAX.052-922-7161
<http://www.toho-h.ed.jp>